



SAPPORO  
SYMPHONY  
ORCHESTRA

札幌交響楽団 1961 創立

首席指揮者 マックス・ポンマー

名誉音楽監督 尾高忠明

名誉指揮者 ラドミル・エリシュカ

公式ホームページ <http://www.sso.or.jp>

## ホルン奏者(副首席) 募集

<予備審査>	一次:録音審査	2017年 3月11日(土) 応募締切り
	二次:実演審査	2017年 5月10日(水) 実施
<最終審査>	実演審査	2017年 5月11日(木) 実施

### 1. 募集楽員

ホルン奏者 (副首席) 1名

\* 年齢は原則として40歳までとします。

### 2. 予備審査(録音審査)

・次に指定する課題を、記載の順でトラックナンバーをつけてCD-Rに録音し送付してください。

#### [課題曲]

使用楽器は、フルダブルホルンとし、B♭シングル及びディスクラント管の使用は不可とします。尚、履歴書に使用楽器メーカーを記載のこと。

- (1) モーツァルト／ホルン協奏曲第4番変ホ長調K. 495より 第1楽章  
(カデンツァ含む)
- (2) " / " 第2楽章

#### <録音における留意事項>

- ・半年以内に収録したものとします。
- ・ピアノ伴奏付とし、前奏は任意にカットしてください。
- ・曲の始まりと、カデンツァの始まりにトラックナンバーをつけてください。
- ・録音用媒体はCD-R(音楽用)に限ります。
- ・音量の低さ、過度なエコーなどは審査に支障をきたす場合がございます。必ず録音状態をオーディオ機器で再生しご自身で確認してください。

#### ●応募方法

次の必要書類と審査用録音物を6.に記載の送付先まで郵送してください。

録音物(CD-R)には名前を明記してください。

応募書類や録音物は返却いたしません。

必要書類 履歴書 (市販のもの、使用楽器・音楽歴も記載のこと)  
録音資料 (A4用紙に収録日、収録場所を記載してください)

●応募締め切り

2017年3月11日(土) 必着

●録音審査結果

2017年4月3日(月)までに文書で通知いたします。

3. 実演審査(二次審査ならびに最終審査)

●日時・会場

二次審査(セクションによる実演審査)

2017年 5月10日(水) 午後予定

札幌コンサートホールKitara 3階大リハーサル室予定

(札幌市中央区中島公園 1-15)

最終審査(全楽団員による実演審査)

2017年 5月11日(木) 午後予定

札幌芸術の森アートホール・アリーナ(札幌市南区芸術の森 2丁目)

●実演審査曲目

(1) モーツァルト/ホルン協奏曲第4番変ホ長調K.495 (カデンツァ含)

(2) R. シュトラウス/ホルン協奏曲第1番変ホ長調Op.11より第1楽章、第2楽章

(3) オーケストラ・スタディ(詳細は予備審査通過者にご連絡いたします。)

※伴奏者は、当団で手配いたします。伴奏者の同伴も可能です(その場合の経費は受験者負担)。伴奏あわせは、審査当日午前を予定しております。詳細は別途ご案内いたします。

※最終審査受験者には、審査当日にあわせて面接を行います。

4. 待遇(現行給与表による基本給、基本給=年齢給+経験給)

給与 191,400円(22歳)~279,900円(40歳)+副首席手当

賞与 年2回(当団規定による)

住宅、扶養、燃料、通勤、楽器消耗品各手当、社会保険、雇用保険、退職金制度有

5. 採用時期

2017年11月採用(応相談)

ただし、6ヶ月の試用期間を設けます。

6. お問い合わせ及び送付先

〒064-0931 札幌市中央区中島公園1-15(札幌コンサートホール内)

公益財団法人 札幌交響楽団 オーディション係

TEL:011-520-1771 FAX:011-520-1772

http://www.sso.or.jp e-mail:info@sso.or.jp

